

SOMPOリスクマネジメント株式会社

ご提案

クマ等が人の日常生活圏に出没した際の対応手段の一つである緊急銃猟実施に向けた対応マニュアルの策定はお済みですか？また、策定済みのマニュアルでお困りの点はありませんか？

弊社は、地方公共団体への災害・危機管理に関する対応計画や教育訓練の業務支援経験や環境省のガイドライン等を踏まえて、市町村の対応体制に合わせた緊急銃猟対応マニュアル等の対応計画の策定・改訂や教育・訓練を提案し、クマ等への対応力向上をご支援いたします。

対応力向上に向けた「現状分析」「対応計画・教育訓練」「対応検証・改善」メニュー

現状分析

現状の対策レビュー・課題の洗い出し

- ①既存計画や取り組みの収集・整理
- ②ガイドライン等に基づいた課題の洗い出し

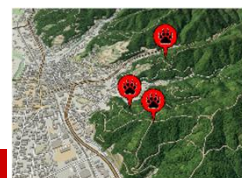
レビューの際に参考とする主なガイドライン：
緊急銃猟ガイドライン、令和7年7月、環境省
クマ類の出没対応マニュアル、令和3年3月、環境省 等

現状の弱み・強みを客観的に把握

クマ出没場所のマッピング

- ①過去5年分のクマ出没場所のデータ収集
- ②出没場所のマッピング

※出没場所の位置データ等を提供いただきマッピングを実施



出没の多い地域を可視化

対応計画・教育訓練

緊急銃猟対応マニュアルの策定・改訂

※既存のクマ等の出没対応マニュアル等への加筆、統合も支援可能

- ①地域特性や市町村・関係機関の現状にあった対応体制の検討

・市町村、猟友会等へヒアリング等を行い実効性ある体制・手順を検討

- ②緊急銃猟に備えた平時の準備事項の検討

- ③クマ等出没時の対応手順の検討

・市町村職員における緊急銃猟実施時の対応事項チェックリスト作成

・住民への広報内容案文等の整理(SNS、防災行政無線等)

・SNS等を通じた批評等への対応整理

・緊急銃猟実施時の報告書様式の作成 等

対応手順の明確化

教育・訓練

- ①対応マニュアルの実施手順の理解(座学・ワークショップ)
- ②市町村・関係機関等が連携した対応の理解(図上訓練・実動訓練)
- ③マスコミへの周知(記者会見訓練・囲み取材対応訓練)

・元記者による実践的な訓練 等

対応手順の習熟

対応の検証・教訓の整理、マニュアルの改善

- ①クマ等出没時の緊急銃猟実施時の対応の整理(アンケート・ヒアリング等)
- ②対応事項改善に向けた検証、マニュアルの改善

緊急銃猟実施結果を踏まえた対応事項の改善

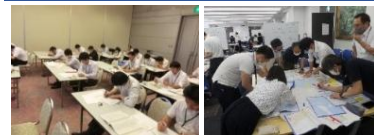
チェックリスト(イメージ)

①通報受け・初期対応	
□通報内容の確認(人的被害・物的被害の有無、山没場所・日時・状況)	
□緊急度の判断(人的被害の発生またはその恐れが高いか)	
□通報内容に基き関係機関へ第一報	
□対応：警察への連絡	
□市町村関係機関、関係機関への連絡	
□関係者・住民への連絡	
②関係機関・状況確認	
□緊急度の4条件の確認	
□場所の確認：人の日常生活圏に近づいているか	
□緊急度の確認：人への被害の恐れが切迫しているか	
□方法の確認：銃猟以外では対応困難か	
□安全条件の確認：銃猟による人への被害の恐れがないか	
③緊急銃猟実施時の対応	
□安全確保(通行規制・避難誘導)	
□救助手続(救助・射撃・治療)	
□関係者の配置と支援体制	
□警察官と猟友会の連携	
□通報・関係機関への対応シナリオ	

防災行政無線(イメージ)

□〇町です。クマの目撃情報についてお知らせです。本日、夕方、〇〇地区において、クマの目撃がありました。町では警察、県、消防と連携し巡回しています。付近の住民の皆様は、不要不急な外出を控え、屋外での作業や散歩などは十分にご注意下さい。……

(実施イメージ) ワークショップ・図上訓練



(実施イメージ) 囲み取材対応訓練

※記者の取材を疑似体験



所 属	
調査官・連絡先	
氏名・職名	
問1	貴方が関わった緊急銃猟対応業務(できるだけ具体的に記入してください)。業務の内容や対応の状況(写真等)を教えてください。
問2	緊急銃猟対応に関連する(銃が使用されたかどうか)を教えてください。
問3	緊急銃猟対応に関連することで、貴方が感じたこと(成功、失敗、課題等)を教えてください。
問4	緊急銃猟対応に関連することで、貴方が感じたこと(成功、失敗、課題等)を教えてください。
問5	緊急銃猟対応に関連することで、貴方が感じたこと(成功、失敗、課題等)を教えてください。

(イメージ) 検証アンケート様式